



ふるさと日野の四季彩 — 写友会ひの —

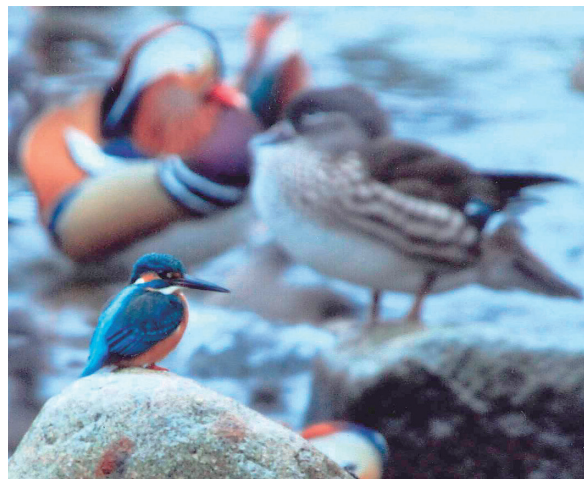
おしどり 鴛鴦

オシドリ観察小屋から、雪が舞う日野川のオシドリを見ていると心が和みます。浅瀬でオシドリ夫婦を見つけました。オスはとても鮮やかで、メスは目のまわりの白い線が特徴です。2羽が寄り添う美しい姿に、夢中でカメラのシャッターを押しました。JR根雨駅様のご厚意により、待合室で私の撮った特急やくも号とオシドリの写真を展示させてもらっています。ご覧いただけたら幸いです。 写友会ひの 木島 泰

観察小屋の小窓からオシドリ以外の鳥にも出会えます。中州の近くにマガモやコガモ。それを見てオシドリと勘違いされるお客様もあります。めったに見られないのがカワセミ、ヤマセミ、トモエガモ、カワアイサ。見つけた時は興奮します。アオサギは番人役をしています。時々やってきて怖いのが天敵のオオタカとハヤブサ。鳥たちが一斉に姿を消します。野生の生き物がたくましく生きている日野川は野鳥の宝庫です。最近、キンクロハジロ、ホシハジロも来ていますよ。

【連絡先】オシドリグループ事務局
森田（電話72・0271）

〓 野鳥の宝庫〓
オシドリ
にゅす
VOL.192



こんにちは、カワセミさん

【撮影者】内田幸治さん（岡山県津山市）